

守田宝丹ビル「味な六軒」

Taito-ku Tokyo 1993

< 街かど広場のある飲食店舗用テナントビル >

< 老舗の記憶の継承 >

敷地：東京都台東区

発注：守田敬太郎、三菱信託銀行

設計：1990. 4～1992. 3

工期：1992. 5～1993.12

敷地面積： 314.4㎡

建築面積： 263.8㎡

延床面積：1,851.5㎡

規模：地下1階、地上8階

構造：SRC造

第5回台東区まちかど景観コンクール
建築景観賞受賞



上野池之端にある薬店「守田宝丹」は創業300年を誇る老舗である。従来の店舗は、1928年に建設されたスクラッチタイル貼りの3階建て、インテリアには当時のアールデコ風の雰囲気色が濃く残されていた。特に店内、住居の各所に用いられているスタンドグラスは、当時の技法を伝えるうえでも貴重なものである。建築全体の保存も検討したが、老朽化が著しく、また事業面からも、地上8階、地下1階の飲食店舗用テナントビルとして建て直すこととなった。

